

# 夜間ライト設備班

伊藤 真 伊藤 祐介  
中山 勝博 中村 航大 山岸 輝

## 1 作業動機

- 学校の設備で夜間になると、足下が暗く部活動で帰りが遅くなる生徒や先生方からライトを設置してほしいという要望があり、暗く視界の悪いところにライトを設置しようと考えました。

## 2 作業手順

- ライト設置場所の確定
- 市役所の方に駒ヶ根市の電気に関する話を聞いた。
- 企業の方に設置の仕方や配電の仕方を教えてもらった。
- 設置するのに必要な材料を加工し本格的に作業を開始した。

## 3 作業風景



## 企業の方に話を聞いている様子



## 材料の加工の様子



## 設置作業の様子



## 完成の様子



## 1号機を終えて

- スケジュール通りに作業が進まず、自分たちがこれからなにをするのか把握できていないときがありスムーズにできなかったことがあった。配電に関する知識もゼロからだったので思う通りにいかなかった。

### 2号機の設置作業の様子



### パネル設置の様子



### 完成の様子



### 3号機設置するに当たって

- ・内田先生とお話し、サッカー部の冬場の練習はすぐ暗くなってしまう今、使っているライトだけでは足りないため設置することになりました。



### 考 察

- ・会社同様に作業を進めるという方針でやってきて、自分の仕事に責任を持ってやることの重要性を改めて実感した。
- ・これから設置する3号機に今までの経験を活かしていきたい。

### 感 想

- ・生徒、先生の期待に応えられるようなライト設備ができた。
- ・係同士の話し合いの場を増やし自分のやる事が分かっていれば、効率よく作業を進めることができたと思う。
- ・3号機のライト設備は季節的に雪などが降ってきてしまいます。降ってきてしまうと作業が進みにくくなってしまうので、早めに設置できるように協力して完成させたい。